

小松市立松東みどり学園

学校だより

令和7年1月 NO.5

山本 幸世



2025 新しい年になって早や一ヶ月

今年もよろしくお願いいたします。お正月には、昨年の能登地震の報道が多く見られ、複雑な思いを抱いた人が少なくなかったのではないでしょうか。繰り返し放映される能登の様子を見て皆さんがどんな風に感じるのか心配でした。本来、年末年始は1年をふり返ったり、新しい気持ちで新しい目標を立てたり、日頃なかなか会えない親戚の方と触れ合うなど、大切な機会です。2学期の終業式には年末年始の時間を大切にして欲しい、そして今一度能登に思いをはせ、自分たちにできることを考えていこうとお話ししました。児童生徒会では、能登の方が本当に必要としている物を支援しようという思いのもと、年内から企画をし、1月17日から募金活動を行いました。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。長い避難生活で、必要としている物も変わってくるということに思いあたり、どうしたら役に立つことができるのか、情報収集をして決定した今回の企画です。いずれ児童生徒会から集まった募金額や使い道など、報告のお知らせがあると思います。松東みどりの皆さんの思いが形になって伝わることを願っています。

校長

先日は不審者対策の避難訓練を実施しました。警察の方をお招きして、最初から最後まで見ていただきましたが、本校の避難の様子は市内でもトップクラスだと褒めて頂くことができました。災害は皆さんが学校にいる時にだけ起こるのではありません。お休みの日や家族と一緒の時、家族と離れている時に起こったらどうしたらよいのか。学校では火災、地震、水害、などいろんな場合を想定して訓練を行っています。いざという時には、①落ち着いて訓練を思い出すこと、②その中でできることを考えること、この2つを忘れないで欲しいと思います。家庭では、非常時に持ち出す袋の中身を定期的に見直したり、家族と落ち合う場所を決めておいたり、なども大事なポイントですね。前もってできる備えをしておくことで、いざという時に大切な家族や友人を救うことができるでしょう。







1年ぶり!演舞麗夢さん、松東みどりにようこそ!

1月14日から4日間、待ちに待った演舞麗夢さんによるダンスの講習会があり、4人の先生方に計3回のレッスンをして頂きました。R6 の体育祭では3学年ごとのくくりで踊りましたが、今回はステージごとのダンスを習いました。1・2・3年生は「おねがいマッスル/紗倉ひびき(ファイルーズあい)&街雄鳴造(石川界人)」、4・5・6年生は「はいよろこんで/こっちのけんと」、7・8年生は「そんな人生を堪能したい/虎鷹」に合わせて練習しましたが、今までの経験のおかげであっという間に仕上がりました。現3年生はステージリーダーとして新入生に教えることになります。先輩らしく、優しくかっこよく教えてあげてくださいね。





演舞麗夢の先生方

はい、よろこんで!





最後の決めポーズ

さすが後期課程、ダントツのカッコよさ!

3年ぶりのスキー教室、開催!

1月24日には、開校の年に実施して以来のスキー教室が行われました。毎年たくさんの保護者の方が講師の申し出をして下さっていたにも拘らず、暖冬の影響で実施することができず、大変申し訳なく思っていました。先生方で準備を進めながら、毎日天気予報をチェックして祈りながらの日々でしたが、願いが叶い3年ぶりに開催することができました。当日は日焼けするほどの素晴らしいお天気で、得意な人も苦手な人も丁寧な講習を受けながら楽しめたと思います。お昼には美味しい豚汁を頂き、心も身体もぽかぽかに温まりましたね。丸1日滑って、さぞかし疲れたのでは?と思っていましたが、元気よく帰ってきて、さらには翌日も滑りに行っていた人もあり。さすが松東の子です!ご協力頂いた保護者の皆様、本当にありがとうございました。







